大麦管理特報

令和　７年　５月２６日
魚　　津　　市
魚津市農業技術者協議会

大麦の成熟期は積雪状況により、地域差がありますが、出穂後の気温は平年より高めに推移していることから、登熟の進みは早めで、成熟期は５月３１日頃からとみられます。

収穫作業は計画的に行うとともに、農作業事故の防止に努めましょう。

生育ムラがみられるほ場は、子実や茎葉の黄化状況などを確認し、黄化の進んだほ場から順次収穫を行ってください。

	刈取開始時期
三ケ、住吉、川縁、東尾崎	５月３０日頃
吉野、蛇田、大海寺野	６月　２日頃

１　収穫　～子実水分が 30%以下になったら刈取りを開始～

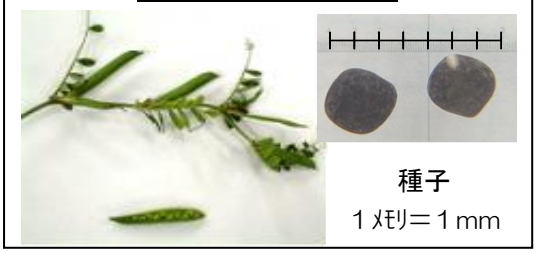
（１）収穫は、子実や茎葉が完全に黄化し、**ほ場の半分程度**の穂首が折れ曲がった頃が作業開始の目安です。
（２）収穫開始時期の目安

- 右表の「刈取開始時期」は５月２３日時点の予測で、その後の気象により前後します。
- 事前にコンバインや乾燥機などの清掃を徹底しましょう。
- 成熟期を迎えたほ場から、晴れ間を逃さず、順次収穫を行いましょう。
- 早刈りは空洞粒に、刈遅れは硬質粒の発生や熟色が不良になりやすいので、適期に刈取りましょう。

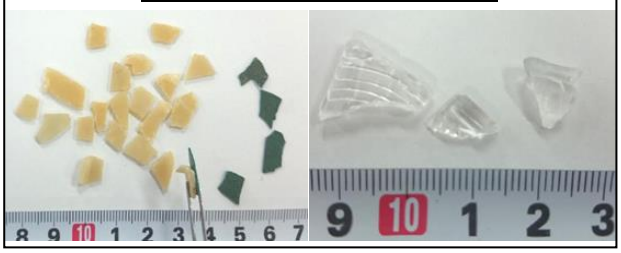
２　異物混入対策　～雑草などを事前に抜き取る～

（１）ほ場内に**カラスノエンドウ**がみられたら、収穫前に必ず抜き取りましょう。
（２）金属やプラスチック片などの混入防止のため、ほ場周りを事前に確認しましょう。
（３）赤かび粒や麦角粒などの被害粒がみられるほ場は、別扱いしましょう。

カラスノエンドウ



混入したプラスチック片



カラスノエンドウの種子などの異物が混入すると、選別で取り除くことは困難です。
異物混入のクレームや返品となる事例がみられますので、収穫前に除去しましょう。

３　乾燥・調製　～品質の高い大麦への総仕上げ～

（１）刈取後、速やか（４時間以内）に乾燥機に張り込み、通風しましょう。
（２）２．３ミリの篩目と適正な流量で調製し、容積重を高めましょう。

コンバインや乾燥調製施設の清掃を徹底し、異物・異種穀粒の混入を防止しましょう。